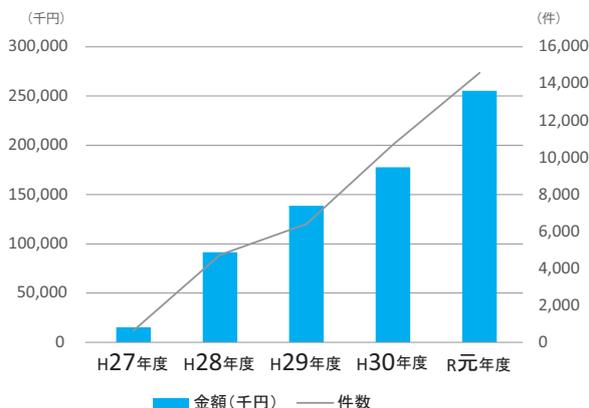


年度別寄附金額・件数



	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
金額(千円)	15,224	91,489	138,555	177,650	255,367
件数	629	4,729	6,409	10,700	14,589

前年度と比べると寄附金額は1.4倍となりました。
また、寄附件数も前年度の1.3倍と順調に増えており、より多くの方に妹背牛町を知っていただくことができています。

昨年度もたくさんのご寄附をいただきました

～ふるさと妹背牛応援寄附 令和元年度の結果報告～

昨年度も妹背牛町にたくさんのご寄附をいただきました。「ふるさと妹背牛を応援したい」という全国から寄せられたたくさんの方の気持ちに感謝を込め、今後のまちづくりに活かしてまいります。

令和元年度の「ふるさと妹背牛応援寄附」の結果報告をいたします。

寄附金って何に使われているの？

寄附金の使い道については、ご寄附をいただく際に以下の6項目から選択をしていただき、寄附者皆様のご意思に沿う形で利活用しております。

- 活力ある地域産業を創出するまちづくり
- 創造性豊かな生涯学習のまちづくり
- 地域で支えあう福祉のまちづくり
- 安全で快適な生活環境のまちづくり
- 魅力にあふれ未来につながるまちづくり
- その他町長が必要と認めた事業

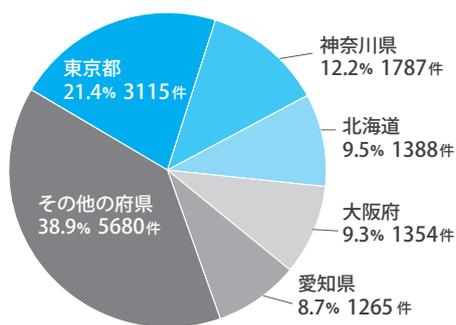
昨年度は、「安全で快適な生活環境のまちづくり」を柱に、移住定住対策の一環として町営住宅の建設

工事に寄附金の一部を活用させていただきました。
今年度も、引き続き移住定住対策として定住促進住宅の建設事業への有効活用を予定しています。



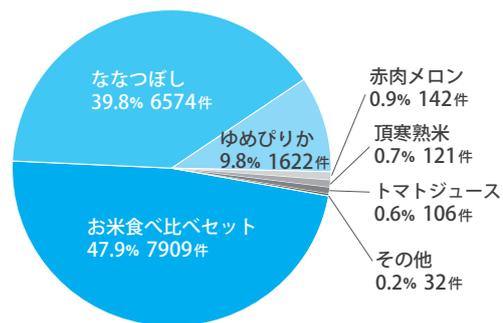
寄附金の一部を建設工事に活用させていただいた稲穂団地(1区北21町内)

都道府県別寄附件数



寄附額の大半は、東京などの大都市圏が占めています。前年度と比べると各都道府県、満遍なく寄附件数が増えています。

返礼品別寄附件数



好評をいただいている妹背牛町産のゆめぴりかとななつぼし。その2つがセットになった食べ比べセットが前年度より4倍以上選んでいただき、約半数を占める件数となりました。

令和元年度の寄附額は2億5千500万円

ふるさと納税制度とは

ふるさと納税制度とは、自分のふるさともしくは応援したいと思う自治体に寄附をし、税の控除が受けられる制度です。本町では「ふるさと妹背牛応援寄附」と呼んでいます。手続きをすると2千円を超える部分は所得税や住民税の控除（還付）が受けられ（控除額には上限があります）その自治体の特産品などのお礼の品が提供されます。

前年度を超える

たくさんのご寄附が

令和元年度の寄附総額は2億5千500万円、寄附件数は1万4千500件と今年も増加傾向となりました。妹背牛町産のお米をご愛好いただいているリピーターの方々が増えてきている結果と考えています。

また、ふるさと納税制度の知名度があがったことや口コミなどの効果により、昨年度初めてご寄附いただいた方も多く「妹背牛町」を日本全国に広く知っていただ大きくきっかけとなっています。

ご寄附いただいた方々からのメッセージ

北海道が大好きで、以前、寄附をさせていただいた時、返礼品のお米がとっても美味しかったので、また妹背牛町さんのお米が食べたくなり、申し込ませて頂きました。

北海道はこれからも厳しい寒さが続きますが、皆様、元気に頑張ってくださいませ。応援しています。

東京都 A.N 様

去年も同じ大黒屋のお菓子をいただきました。懐かしい故郷の味、とても美味しかったです。今年も懐かしい味を食べたくて、寄附します。

東京都 O.A 様

北海道へ旅行した際に立ち寄らせていただいた思い出の地です。とてもおいしいお米で家族も喜んでいます。遠くからですが応援しています。

長野県 T.Y 様

おいしいお米を送っていただきありがとうございます。故郷の味を味わっています。

滋賀県 M.H 様

ななつぼしは美味しい上に真空パックのお米で長持ちするので大変助かっています。

神奈川県 S.Y 様